令和8年11月2日

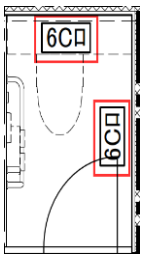
質 疑 回 答 書

工事名 ： 小郡市新体育館アリーナ棟建設工事

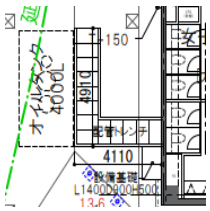
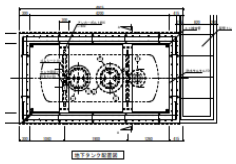
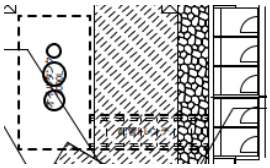
No.	該当箇所 (図面番号)	質 問 事 項	回　　答
1	A-003	特記仕様書(3)で第11章ﾀｲﾙ工事の6.有機系接着剤によるﾀｲﾙ張りにG 内外装ﾀｲﾙ(床)の濡縁ﾀｲﾙがADVAN AB-UW(ｸﾞﾘｯﾌﾟ)とありますが、 内訳書ではﾏﾘｯﾂMH7FN同等になっています。 ADVANは廃盤のため内訳書を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
2	A-004 D-073	部分詳細図 内部(1)<1Di-3>及び<1Di-10>にｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ下地の 図示がありますが、特記仕様書にも記載がないことから本物件では適用 無しと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
3	A-005	VS(C)について、特記仕様書で厚みがt=2.0となっていますが、東ﾘ: NS8921はt=2.5のため、t=2.5に読み替えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
4	A-005	VS(E)について、特記仕様書に給湯室との記載がありますが、本物件 では該当なしと考えて宜しいでしょうか。 該当ある場合は施工範囲を御指示下さい。	事務室内の給湯スペースとなります。
5	A-005	特記仕様書(5)第19章内装工事の4.ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ張りで、武道場はまつ・弓道 場はかばとありますが、D-008断面詳細図では、武道場はかば、弓道場は まつになっています。又、参考明細書は両方ともかばになっています。 断面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。	参考明細書を正としてください。
6	A-005 設計書	明細書では武道場床は、大型積層ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ無塗装とありますが、A-005 特記仕様書(5) 第19章内装工事4.ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ張りではｻｻｸﾚ抑制加工研磨 の上ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ塗装3回塗になっています。 特記仕様書を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
7	A-005 A-015	ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ等の床仕上 VS(D)について、特記仕様書(5)より、東ﾘ:NS 8921一部25FK1002象嵌加工貼との記載がありますが、それぞれの 施工範囲が不明です。 VS(D)は全面25FK1002象嵌加工貼と考えて宜しいでしょうか。 否の場合、それぞれの明確な施工範囲を御指示下さい。	1階・2階平面図に記載のグレーのハッチング部分、及びSN-006図に 記載しているY-3の床面誘導サインとなります。

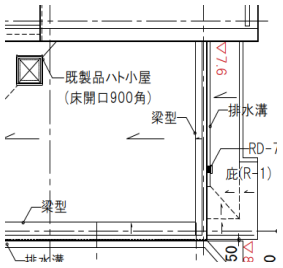
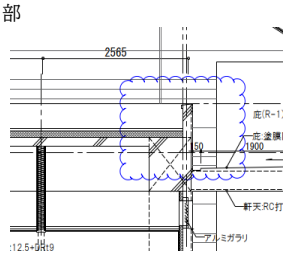
No.	該当箇所 （図面番号）	質 問 事 項	回　　答
8	A-005 D-055	武道場のﾌﾛｰﾘﾝｸﾞについて、仕様が下記の様にくい違います。 鋼製床詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・特記仕様書(5) ・・・まつ ・鋼製床詳細図 ・・・ ｶﾊﾞ	宜しいです。
9	A-006 D-024	特記仕様書(6)で、こども用手摺に適用の記載がありますが、ﾄｲﾚ詳細図に図示がありません。 幼児用小便器につき各1ヶ所見込むと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
10	A-006 D-026 P-02	ﾄｲﾚ詳細図で、収納式多目的ｼｰﾄが機械設備工事とありますが、給排水衛生設備 器具表に記載がなく、特記仕様書にも適用の記載があるため建築工事と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
11	A-006 D-026	特記仕様書(6)で、ﾍﾞﾋﾞｰｼｰﾄに適用の記載がありますが、ﾄｲﾚ詳細図の平面詳細図には図示がなく、ﾍﾞﾋﾞｰｼｰﾄ下地補強図は削除されています。 不要と解して宜しいでしょうか。	宜しいです。
12	A-006 D-026	ﾄｲﾚ手摺・身障者用手摺等について、特記仕様書とﾄｲﾚ詳細図で品番がくい違います。ﾄｲﾚ詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 ＜ﾄｲﾚ詳細図(3)＞　＜特記仕様書(6)＞ 洗面器用手摺　N268N　T112CP5S ﾍﾞﾋﾞｰｷｰﾌﾟ　YKA15R　YKA25 多目的ｼｰﾄ　EWC520ARR　T112CU2	特記仕様書を正としてください。
13	A-006 D-026	特記仕様書(6)で、ﾕﾆｯﾄｼｬﾜｰ入口扉額縁:樹脂製と記載がありますが、ｺｲﾝｼｬﾜｰ詳細図より、額縁の図示や記載がないため不要と解して宜しいでしょうか。必要な場合は御指示願います。	ユニットシャワーとブース壁との取り合いに必要となります。
14	A-006 A-015	1階物品保管庫の天井仕上について、仕上表では化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞt12.5と記載がありますが、特記仕様書ではGB-D(化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞ)t9.5と相違しています。 特記仕様書を正とし、化粧石膏ﾎﾞｰﾄﾞt12.5と考えて宜しいでしょうか。	仕上表を正とし、化粧石膏ボードt12.5としてください。
15	A-007	特記仕様書(7) 第22章 舗装工事 1.路床 iii試験において、下記試験の箇所数が不明です。御指示下さい。 ・CBR試験 ・路床締固め度試験	各2か所としてください。 （参考明細書 積上共通仮設費に記載）

No.	該当箇所 (図面番号)	質 問 事 項	回　　答
16	A-007	特記仕様書(7) 第23章 植栽工事 1.一般事項 ｉ植栽地の確認等において、下記試験の箇所数が不明です。御指示下さい。 ・水素ｲｵﾝ濃度指数(pH)の試験 ・電気伝導度(EC)の試験	各2か所としてください。
17	A-010	現況・撤去平面図 con舗装において、面積が下記の様にくい違います。 図中の13m2を正と考えて宜しいでしょうか。 ・図中 ･･･ 13m2 ・ｽｹｰﾙ実測 ･･･ 5.6m2	プレハブ裏側のcon舗装も含めて、13㎡で見込んでください。
18	A-014 D-002 D-070	室外機置場の床仕上げについて、防水の仕様が下記のようにくい違います。 塗膜防水(DR)を正と考えて宜しいでしょうか。 ・一般共通事項・外部仕上表 ･･･ 塗膜防水 外断熱露出(塗膜防水(DR)) ・矩計図(2) ･･･ 塗膜防水(B) ・部分詳細図 外部(1)[1Do-3] ･･･ 設置場所に室外機置場の記載なし	矩計図を正としてください。
19	A-014	壁の異種材料取合部の納まりについて、一般共通事項内で下記の様にくい違います。 振動吸収目地を正と考えて宜しいでしょうか。 ・内装-11 ･･･ 振動吸収目地(ﾌｸﾋﾞ CT3) ・内装-12 ･･･ 目地+ｼｰﾘﾝｸﾞ	宜しいです。
20	A-014 A-015	ﾒｲﾝｱﾘｰﾅの巾木について、仕上表に「WB」とありますが、凡例の記載がありません。 木製巾木と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
21	A-014 L-003	ﾋﾟﾛﾃｨにおいて、床仕上が下記の様にくい違います。施設平面図のK-AS仮設-ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装を正と考えて宜しいでしょうか。 ・外部仕上表 ･･･ ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装 ・施設平面図 ･･･ K-AS 仮設-ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装	宜しいです。
22	A-014 L-003	外部仕上表において、中庭にｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ舗装とありますが施設平面図に見当たりません。 必要な場合は施工範囲及び舗装構成を御指示下さい。	外部仕上表は誤記であり、施設平面図を正としてください。
23	A-014 L-003	外部仕上表において、散策路に脱色ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装とありますが施設平面図に見当たりません。 必要な場合は施工範囲及び舗装構成を御指示下さい。	外部仕上表は誤記であり、施設平面図を正としてください。

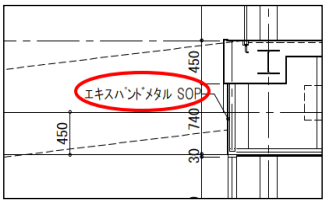
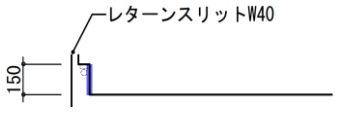
No.	該当箇所 （図面番号）	質 問 事 項	回　　答
24	A-014 L-003	職員駐車場 舗装において、仕様が下記の様にくい違います。 施設平面図のｱｽﾌｧﾙﾄ舗装を正と考えて宜しいでしょうか。 ・外部仕上表 ・・・ 透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 ・施設平面図 ・・・ AS-A ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装-A	宜しいです。
25	A-014 A-024	WCにおいて、仕上表の壁仕上にEP、内装厚塗材Cとありますが、ﾄｲﾚ詳細図に一部EP-Gの凡例(ﾛ)があります。 ﾄｲﾚ詳細図の凡例を正と考えて宜しいでしょうか。 また、ﾄｲﾚ詳細図の平面詳細図と展開図で壁仕上がくい違う場合は平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 	トイレ詳細図を正としてください。
26	A-015 D-076	ｱﾘｰﾅの巾木について、下記の様にくい違います。 部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・内部仕上表(2) ・・・ WB+OSCL H40 ・部分詳細図(4)<4Di-1> ・・・ 天然木練付合板 t9.0 H82	内部仕上表を正としてください。
27	A-015	1階風除室の巾木において、仕上表では巾木仕上げが未記載ですが、高さは40と詳細が不明です。 詳細を御指示願います。	SUS t=0.8 HL 入巾木としてください。
28	A-015	内部仕上げ表(1)で器具庫(1-2)(1-3)の床の下地が、ｺﾝｸﾘｰﾄ直になっていますが、D-055鋼製床組詳細図では、鋼製床下地になっています。 鋼製床下地を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
29	A-015 A-020	1階廊下1-1において、天井高が仕上表と天井伏図で下記のようにくい違います。天井伏図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・仕上表 … CH=2900 ・天井伏図 … CH=2600	仕上表を正としてください。
30	A-015 D-016	1階廊下1-1 RC下地部について、仕上表ではPB12.5+12.5 EP仕上ですが、1階平面詳細図ではｺﾝｸﾘｰﾄ打放補修とくい違います。 1階平面詳細図を正とし、RC下地部はｺﾝｸﾘｰﾄ打放補修(B種)と考えて宜しいでしょうか。	コンクリート打放補修(A種)としてください。

No.	該当箇所 (図面番号)	質 問 事 項	回　　答
31	A-015 D-004 D-024	1階男子ﾄｲﾚ 外壁部について、仕上表では、「高性能ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑt30+GB-Rt12.5(複合材)」とありますが、矩計図・平面詳細図では、「硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ吹付t80+GB-Rt12.5(GL工法)」と相違しています。 矩計図・平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
32	A-015 D-005	1階会議室について、仕上表ではOAﾌﾛｱの記載がありませんが、矩計図ではOAﾌﾛｱH100と記載があり相違しています。 仕上表を正とし、OAﾌﾛｱ不要と考えて宜しいでしょうか。	矩計図を正としてください。
33	A-015 D-016	1階器具庫・1階収納の壁下地について、仕上表では「石膏ﾎﾞｰﾄﾞt12.5+硬質石膏ﾎﾞｰﾄﾞt9.5」とありますが、平面図では「石膏ﾎﾞｰﾄﾞt12.5+12.5」と相違しています。 平面図を正と考えて宜しいでしょうか。	仕上表を正としてください。
34	A-015 D-002	1階機械室の巾木について、仕上表では「ﾋﾞﾆﾙ巾木H100」とありますが、矩計図では「GB-St12.5(GL)+防塵塗装H300」と相違しています。 矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
35	A-015 D-016 D-021	1階風除室の壁仕上について、仕上表では「ｽﾁｰﾙｶｯﾄﾊﾟﾈﾙt4.0と」ありますが、平面図・展開図では「石膏ﾎﾞｰﾄﾞt12.5+12.5 EP塗装」と相違しています。 仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。	平面図・展開図を正としてください。
36	A-016 D-017 D-026	2階授乳室 外壁側壁について、仕上表・平面詳細図では、「高性能ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑt30+GB-Rt12.5(複合材)」とありますが、平面図では、RJ(断熱材+GB-Rt12.5(GL工法)」と相違しています。 平面図を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
37	A-016 A-020	2階機械室の天井仕上について、仕上表では「ｺﾝｸﾘｰﾄ打放 素地」とありますが、天井伏図では「GW-Bt50」と相違しています。 天井伏図を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
38	A-016	内部仕上げ表(2)で器具庫(2-1)の巾木がVB(B)40とありますが、A-005特記仕様書(5)第19章内装工事では、VB(B)60になっています。 内訳書も40になっているので、H=40を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
39	A-016	内部仕上げ表(2)で器具庫(2-1)の壁が素地とありますが、D-018武道場平面詳細図では10Aｲ・Rｲ・Jｲ(EP塗装)になっています。 仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。

No.	該当箇所 (図面番号)	質 問 事 項	回　　答
40	A-016	内部仕上げ表(2)で観覧ｽﾍﾟｰｽ(2-1)の床がVS(A)とありますが、D-055鋼製床組詳細図では、VS(C)t2.5になっています。A-005特記仕様書(5)では、VS(C)t2.0になっています。 詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。	VS(C)t2.0としてください。
41	A-016 D-017 D-026	授乳室において、外壁側の壁凡例が下記の様にくい違います。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。また、平面詳細図の凡例が削除されていることから、(I凡例)断熱複合ﾊﾟﾈﾙは該当なしと考えて宜しいでしょうか。 ・2階平面詳細図 ・・・ (J凡例)GB-R t12.5 GL工法 ・ﾄｲﾚ詳細図(3) ・・・ (I凡例)高性能ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑt30+GB-R t12.5(複合板)	RJ(断熱材+GB-Rt12.5(GL工法)としてください。 複合断熱パネルは、該当無しとしてください。
42	A-018	1階平面図において、下図に設備基礎L1400D900H500とありますが、根入れ・地業・配筋要領等 詳細が不明です。 断面詳細図を御指示下さい。	詳細は下記のとおりとしてください。 ・根入れ:H=300 ・地業 :基礎下1m地盤改良 (セメント添加100kg/㎥) ・配筋要領:D13-200@W
43	A-018 D-061 L-003	配管ﾄﾚﾝﾁにおいて、配置が下記の様にくい違います。 1階平面図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・1階平面図  ・ｵｲﾙﾀﾝｸ躯体図  ・施設平面図 	平面図を正としてください。
44	A-019	2階平面図・屋根伏せ図で既製品ﾊﾄ小屋(床開口900角)とありますが、詳細が不明です。御指示下さい。	図A-007 特記仕様書(7)『ユニット及びその他工事 56.ハト小屋』を参照ください。

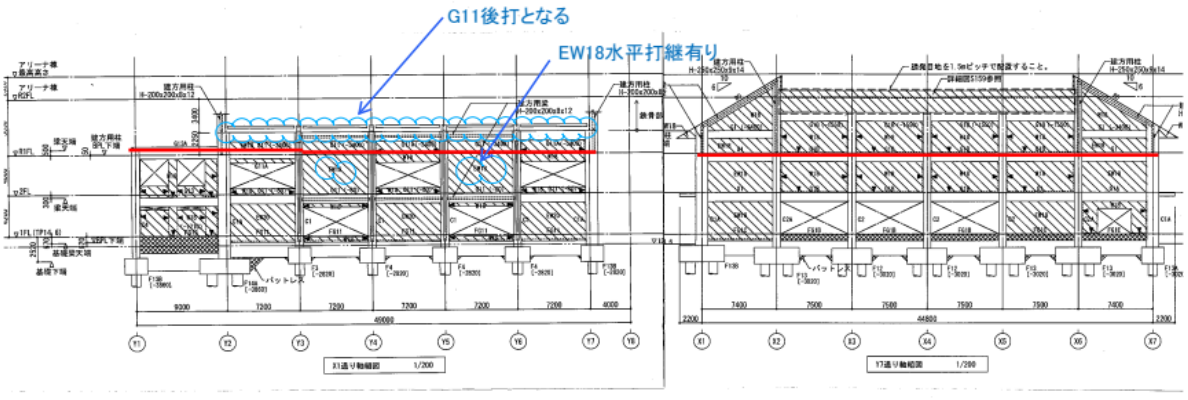
No.	該当箇所 (図面番号)	質 問 事 項	回　　答
45	A-019 D-072	陸屋根(1)の設備基礎について、H寸法が下記のようにくい違います。 部分詳細図 外部(3)を正と考えて宜しいでしょうか。 ・2階平面図 ･･･ Ao:H=150,Bo:H=400 ・部分詳細図 外部(3) ･･･ Ao:H=250,Bo:H=500	宜しいです。
46	A-019 D-004 S-055	陸屋根(1)X7通りの梁型について、2階平面図・R1階床梁伏せ図には、梁型の記載がありますが、矩計図(4)共用部には記載がなく、くい違います。 2階平面図・R1階床梁伏せ図を正と考えて宜しいでしょうか。 御指示ください。 ・2階平面図  ・矩計図(4)共用部  	宜しいです。
47	A-019 D-072	2階発電機置き場の設備基礎について、下記のようにくい違います。 部分詳細図 外部(3)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示ください。 ・2階平面図 ･･･ 8か所 ・部分詳細図 外部(3) ･･･ 10か所	宜しいです。
48	A-020 D-031 D-033	CS2-2のH寸法について、建具表 寸法欄ではH2690と記載がありますが、建具表・姿図ではH3090と相違しています。 設置場所の天井高がCH2700であるため、H2690を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
49	A-021 D-033	外部ｼｬｯﾀｰ SS1-1、1-2の仕上について、建具表ではSOPと記載がありますが、立面図ではDPと相違しています。 立面図を正とし、外部ｼｬｯﾀｰの仕上はDPと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
50	A-023	武道場東面外壁の仕上げについて、A1-A3通り間に白塗りの凡例②範囲がありますが、ｸﾞﾚｰの凡例②範囲と同じくｺﾝｸﾘｰﾄ打放し+DP(ﾋﾟｰﾘﾝｸﾞ工法)と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。

No.	該当箇所 (図面番号)	質 問 事 項	回　　答
51	A-024 D-072	陸屋根(1)の壁付ﾊﾄ小屋について、B-B断面図には壁付ｱｺﾞの図示がありますが、壁付ﾊﾄ小屋詳細図には図示がなく、くい違います。 壁付ﾊﾄ小屋詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。	アゴ有としてください。
52	D-001	ﾒｲﾝｱﾘｰﾅの下り壁において、矩計図に支持材:St L-40×40 @900 SOPと記載がありますが、見隠れ範囲となるため、SOPは不要と考えて宜しいでしょうか。	下部メッシュ天井から内部が見えるため、SOPとしてください。
53	D-001 D-017 D-019	ｱﾘｰﾅ 観覧席東通路において、X1･7通りの壁仕上が下記の様にくい違います。2階平面詳細図及び展開図(1)を正と考えて宜しいでしょうか。 ・矩計図(1) Y3-Y4通り矩計図 ･･･ ｼﾅ合板t12+CL ・2階平面詳細図･展開図(1) ･･･ 天然木不燃練付合板t9	宜しいです。
54	D-001 D-002	ｱﾘｰﾅ 観覧席において、窓台の下地が下記の様にくい違います。 矩計図(2)を正と考えて宜しいでしょうか。 ・矩計図(1) ･･･ GB-R ・矩計図(2) ･･･ GB-R-H t12.5	宜しいです。
55	D-001 D-014 S-260	ｱﾘｰﾅ観覧席上部のｷｬｯﾄｳｫｰｸの手摺の高さが下記の様にくい違います。 構造図内ｷｬｯﾄｳｫｰｸ詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・矩計図(1) ･･･ H1200･800 ・階段詳細図(7) ･･･ H800 ・構造図内ｷｬｯﾄｳｫｰｸ詳細図 ･･･ H900	矩計図を正としてください。
56	D-002 D-016	ﾒｲﾝｱﾘｰﾅ Y7通りの壁について、下記の様にくい違います。 平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・矩計図(2) ･･･ GW 32K t25 ・1階平面詳細図 ･･･ (ﾊ)天然木練付合板t9.0	宜しいです。
57	D-002 数量書P-86	矩計図(2)で、ｱﾘｰﾅの壁(R1FL)に照明BOX(ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾎﾞｰﾄﾞ t3素地)との記載がありますが、具体的な施工範囲が不明です。 数量書通り、14.4m程度見込むと考えて宜しいでしょうか。 また、照明BOXの下地金物が計上されていますが、仕様が図面に記載がありません。数量書通り見込むと考えて宜しいでしょうか。	東西面の柱位置に1.8m×8ヵ所=14.4mとなります。 図A-025 断面図『C-C断面図』を参照ください。 下地は数量所通り見込んでください。
58	D-005 D-009	ｱﾘｰﾅ 観覧席の手摺(A)の仕様が矩計図(5)と階段詳細図(1)でくい違います。 階段詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。また、手摺(A)欄に記載のない支柱等の仕様は階段手摺(A1)の仕様に倣うと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。

No.	該当箇所 (図面番号)	質 問 事 項	回　　答
59	D-005	矩計図(5)ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙにおいて、赤丸部にｴｷｽﾊﾟﾝﾄﾞﾒﾀﾙ SOPの 図示がありますが、仕様等詳細が不明です。詳細を御指示願います。  	図D-077 [5Di-2]と同仕様としてください。
60	D-016～018	平面詳細図で、壁凡例にF(耐火壁)、M(高遮音耐火壁)の記載がありますが、平面図上に記載がありません。 該当なしと考えて宜しいでしょうか。該当ある場合、それぞれの施工範囲を御指示下さい。	宜しいです。
61	D-017 D-073	ｱﾘｰﾅ 観覧席において、部分詳細図 内部(1)<1Di-10>に階段W900×D300×H150 13ヶ所との記載がありますが、平面詳細図では11ヶ所とくい違います。 平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。また、四隅にある扇形の階段も同仕様で見込むと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
62	D-018	武道場平面詳細図で壁凡例に防護マットt50とありますが、D-020展開図(2)では、柱防護マットt40になっています。 内訳書はt50になっているので、t50と考えてよろしいでしょうか。	宜しいです。
63	D-019 D-076	ｱﾘｰﾅ 観覧席において、輻射空調ﾊﾟﾈﾙ上部の下り壁の見切縁が下記の様にくい違います。 壁仕上が天然木不燃練付合板のため、ﾀﾓ集成材を正と考えて宜しいでしょうか。 ・展開図(1) ･･･ ﾀﾓ集成材 25×25×t9+OSCL ・部分詳細図 内部(4)<4Di-1> ･･･ St.FB-6×38+SOP	宜しいです。
64	D-024 D-025	WCにおいて、下がり壁H500とありますが、仕上が不明です。 LGS65+PB12+12+各壁仕上と考えて宜しいでしょうか。また、小口には135×25程度のｽﾁｰﾙt1.6+SOPの壁見切を見込むと考えて宜しいでしょうか。	LGS65+PB12+12+各壁仕上として、小口はSt.FB6×135 SOPとしてください。
65	D-026	WCにおいて、平面詳細図に上部換気ｽﾘｯﾄとありますが、納まりが不明です。 天井仕上が岩綿吸音板のため、H150の青線部はPB12+12+各壁仕上と考えて宜しいでしょうか。  	図D-075 [3Di-8]をW40として見込んでください。

No.	該当箇所 (図面番号)	質 問 事 項	回　　答
66	D-031	AD-1について、引分部には強化ｶﾞﾗｽ:厚み10との記載がありますがFIX窓部のｶﾞﾗｽの仕様が不明です。 AW1-7に倣い、引分部強化ｶﾞﾗｽ、FIX窓部はLow-E6+A10+FL6と考えて宜しいでしょうか。また、引分部のH寸法はH2,500と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
67	D-031 D-033	SS1-3について、建具ｷｰﾌﾟﾗﾝでは防火設備、建具表では記載が無く、くい違います。建具ｷｰﾌﾟﾗﾝを正とし、防火設備と考えて宜しいでしょうか。	防火設備としてください。
68	D-031 法-001	AG2-4について建具ｷｰﾌﾟﾗﾝでは特定防火設備、法規ﾁｪｯｸ図では記載無しとくい違います。 法規ﾁｪｯｸ図を正とし、適用無しと考えて宜しいでしょうか。	特定防火設備としてください。
69	D-031 SN-006	ｻｲﾝ詳細図(3)より、衝突防止ｻｲﾝﾋﾟｯﾁ250と記載がありますが、建具ｷｰﾌﾟﾗﾝではﾋﾟｯﾁ770.5～1000とくい違います。 ｻｲﾝ詳細図を正とし、ﾋﾟｯﾁ250と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
70	内訳書	硝子工事で強化ガラスがt8とありますが、D-032建具表(1)では、AW-2-9は強化ガラスt10になっています。 t10 を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
71	D-033	SS1-1･1-2について、建具表仕上欄にSOPと記載がありますが、外部建具のためDP塗装に読み替えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
72	D-034 D-041 D-042	WD1-5･1-7について、建具表ではｵｲﾙｽﾃｲﾝ+ｸﾘｱﾗｯｶｰ塗装、WD詳細図(1)、(2)ではｳﾚﾀﾝ塗装(ｸﾘｱ)とくい違います。 建具表を正とし、ｵｲﾙｽﾃｲﾝ+ｸﾘｱﾗｯｶｰ塗装と考えて宜しいでしょうか。	ｳﾚﾀﾝ塗装(クリア)としてください。
73	D-034	建具表(3)でAFW-2-1の寸法がW15245xH2390とありますが、D-040 AFW詳細図では、W15215xH2382になっています。 詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
74	D-060	緊急排水槽詳細図において、基礎ｺﾝｸﾘｰﾄのｽﾗﾝﾌﾟ値が不明です。 S8と考えて宜しいでしょうか。	18cmとしてください。
75	D-061	ｵｲﾙﾀﾝｸ躯体図において、配管ﾄﾚﾝﾁの地業･配筋要領･仕上等詳細が不明です。 断面詳細図を御指示下さい。	詳細は下記のとおりとしてください。 ･地業 :基礎下1m地盤改良 (セメント添加100kg/㎥) ･配筋要領:D16-@150W ･仕上:無し

No.	該当箇所 （図面番号）	質 問 事 項	回　　答
76	D-061	ｵｲﾙﾀﾝｸ躯体図において、配筋の径･ﾋﾟｯﾁが不明です。 御指示下さい。	詳細は下記のとおりとしてください。 ・スラブ:D13@200ダブルクロス ・支柱:ヒューム管φ200主筋 4×D15 HOOP D10@150
77	D-061	受水槽基礎図において、配筋要領が不明です。 D10@200 ｶｺﾞ 型 端部D13と考えて宜しいでしょうか。	D13@200、端部D13としてください。
78	D-072	部分詳細図外部(3)で(3Do-03)に全熱交換器置場の架台のH鋼がH-150とありますが、S-701構造図雑配筋詳細図には設備基礎架台のH鋼がH-200x200x8x12になっています。参考明細書ではH-150･H-200がありますが、詳細が不明です。設備基礎架台と合わせて御指示下さい。	図S-701　構造図雑配筋詳細図を正としてください。
79	D-078 数量書P-145	数量書P.145にﾒｲﾝｱﾘｰﾅの床金具が計上されていますが、仕様が図面に記載ありません。数量書通り見込むと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
80	L-003	施設平面図 凡例K-SH 仮設-砕石舗装において、RC路盤とありますが仕様･厚みが不明です。 再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ(RC-40) t=150と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
81	L-007	詳細図-2 凡例KD-A 階段-Aにおいて、段鼻に溝切り、着色とありますが、溝切りの寸法が不明です。御指示下さい。	15mm×15mmとしてください。
82	L-007	詳細図-2 YH-A 擁壁-Aにおいて、誘発目地に※形状は詳細図参照とありますが、詳細がありません。 化粧目地部 詳細図を誘発目地の詳細と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
83	-	上記質疑において、化粧目地が必要な場合 ﾋﾟｯﾁが不明です。 御指示下さい。	3mピッチとしてください。
84	SN-004	ｻｲﾝ詳細図(1) OK-1 施設名ｻｲﾝにおいて、地業が不明です。 OK-2 関係者駐車場ｻｲﾝに倣うと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
85	内訳書	舗装工事において、盛土 B種 688m3とありますが既存撤去後のﾚﾍﾞﾙが不明です。御指示下さい。	図A-010にプロットされているレベルより撤去舗装厚を引いて適宜想定してください。
86	内訳書	内訳書にｼｭｰｽﾞ ｹｰｽ･ﾛｯｶｰ等がありませんが、別途工事と考えて宜しいでしょうか。	内訳書(P-134)『18.仕上ユニット及びその他工事　(2)鋼製建具』をご参照ください。

No.	該当箇所 （図面番号）	質 問 事 項	回　　答
87	-	鉄骨ファブにつきましては、ｸﾞﾚｰﾄﾞ指示以外での条件は特に無いと考えて宜しいでしょうか。	S-251図にあるように鉄骨屋根に関しては下記のとおりです。 それ以外の部分は、ｸﾞﾚｰﾄﾞ以外は指定なしです。 ・鉄骨製作並びに鉄骨建方業者は、以下の条件を満足するものとし、監督係員及び構造設計者の承諾を得た鉄構エンジニアリング会社とすること。 ・本物件と同等以上の建物で、3次元組立精度を必要とする架構の製作・施工実績及び計画技術を有する者。 ・3次元の工作図作成能力があり、3DCAD等による立体的な納まりの検討の実績を有する者
88	S-101 ～ S-104	アリーナ棟の水平打継位置について、R1FLレベルの梁はX1.7とY2.7で高さが異なる事と鉄骨との取合いもあり、打継位置の設定が難しい状況です。 添付の様にR1FLラインで水平に打継位置を設定しても宜しいでしょうか。 	基本的にはよろしいですが、全体の施工計画を把握した上で判断します。 また、打ち継ぎ部はレイタンス等に注意し一体となるよう適切に対応してください。
89	S-002	埋戻し種別において、構造特記ではA種とありますが、数量書ではB種となっており食い違います。 数量書を正と考えて宜しいでしょうか。	埋戻し種別についてはB種を正とします。
90	S-502 数量書P-53	埋戻し土について、下記のように相違しています。 構造特記を正と考えて宜しいでしょうか。 ・構造特記 ･･･ A種(山砂の類) ・数量書P53 ･･･ B種	埋戻し種別についてはB種を正とします。
91	S-004 S-017	ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄ 床型枠用ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄにおいて、ｴﾝﾄﾗﾝｽ屋上部と指示が有りますが、該当箇所はﾎﾞｲﾄﾞｽﾗﾌﾞとなっており、食い違います。 床型枠用ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄは採用なしと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
92	–	地中梁、梁筋の定着はすべてDBヘッド定着工法で考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。

No.	該当箇所 （図面番号）	質 問 事 項	回　　答
93	S-018	機械式定着板 DBﾍｯﾄﾞ工法において、該当箇所が不明です。 機械式定着板 DBﾍｯﾄﾞ工法を用いる箇所、鉄筋径を御指示下さい。	接合部箇所はすべてとなります。
94	S-052	基礎･ﾋﾟｯﾄ伏図 注記において、「6.□内数値は1FLからの耐圧版、捨てｺﾝﾋﾟｯﾄ天端を示す。」と記載がありますが、伏図中に捨てｺﾝﾋﾟｯﾄはありません。 伏図を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
95	S-052 S-453	人通口補強要領において、地中大梁はH9、地中小梁はH6を採用して宜しいでしょうか。	S-009図　鉄筋コンクリート構造配筋標準図(5)　15-5人通孔補強要領をご参照ください。
96	S-054 S-205	ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ 2Fｽﾛｰﾌﾟ、ﾗｳﾝｼﾞ、階段、ﾃﾗｽ部において、床梁伏図ではS15A、S45 の指示があり、鉄骨加工詳細図に鉄骨被り+100で実線の記載があります。 鉄骨加工詳細図において、配筋の指示が無い範囲は、S15A、S45の在来ｽﾗﾌﾞを見込むと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
97	S-502 S-651 S-652	基礎下砕石厚について、下記のように相違しています。 構造特記を正と考えて宜しいでしょうか。 ・構造特記 ･･･ t=100 ・ﾘｽﾄ ･･･ t=60	宜しいです。
98	S-502 S-653 D-007	土間下砕石厚について、下記のように相違しています。 構造特記を正と考えて宜しいでしょうか。 ・構造特記 ･･･ t=100 ・ﾘｽﾄ、矩計図 ･･･ t=60	宜しいです。
99	S-517 S-753	武道場 機械式定着板において、PC梁断面ﾘｽﾄ bPB1の端部に図示が有りますが、図示範囲のみ機械式定着板を採用と考えて宜しいでしょうか。	端部に必要となります。
100	S-520 S-701	CCB工法(鉄筋挿入型ひび割れ制御工法)の適用範囲について、確認ですが、ｽﾘｯﾄ付壁には適用しないものと考えて宜しいでしょうか。	宜しいですが、開口のない1枚壁においては有りとしてください。
101	S-552 S-653	ﾘｽﾄにて、土間ｺﾝｸﾘｰﾄの断面がありますが、伏図では該当する範囲が見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。また、必要な場合は、範囲を併せて御指示下さい。	宜しいです。

No.	該当箇所 (図面番号)	質 問 事 項	回　　答
102	S-553	1階床梁伏図の特記9について、ｽﾗﾌﾞ天端増打(t41～175)の範囲が見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。また、必要な場合は、範囲を併せて御指示下さい。	1階においては不要で宜しいです。
103	S-554	2階床梁伏図 ｽﾗﾌﾞ天端増打ち(t41～175)において、補強筋D10@200 ｼﾝｸﾞﾙを見込むと考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
104	S-554	ｽﾗﾌﾞ増打t41～175内のひび割れ防止にD10 @200 ﾀﾃﾖｺｼﾝｸﾞﾙが必要と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
105	S-555	R階A4～A5通－B3通-2250～B3通間のS15について、周囲3方はS梁ですが、S15の型枠は在来orﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄの何れでしょうか。 また、ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄの場合は、下記を併せて御指示下さい。 ・ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄの仕様 ・周囲S梁上のｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄの仕様	ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄの仕様は、JF75-12、Z12とします。 周囲S梁上のｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄの仕様については図S－013をご参照ください。
106	S-652 S-654 S-655 数量書P-58	数量書P58にて、機械式定着(D25が32か所)とありますが、構造図のﾘｽﾄでは「変更可」とあり、使用箇所の指示が見当たりません。 構造図を正とし、機械式定着は任意と考えて宜しいでしょうか。また、使用箇所に指定がある場合は、該当する範囲を併せて御指示下さい。	配筋おさまりにて機械式定着以外でおさまりが問題なければ任意で宜しいです。
107	S-657	bSC1柱脚詳細－b矢視にて、RC根巻ｺﾝの主筋が平面ではD13、断面ではD16と相違しています。D16を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
108	M-01	特記仕様書(1) 4.2【1.4.2】に『機器に関しては製造者標準仕様とする。』となっておりますが、公共建築仕様の必要性は無いと考えて宜しいでしょうか。	原則として、公共建築仕様のあるものは公共建築仕様とし、公共建築仕様のないものは製造者標準仕様としてください。
109	M-01	第1編一般共通事項第1章一般事項4.2 輻射パネルモデルルーム(アリーナ部・客席部)製作は、冷温水の実装は含まないものとして考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。放射ﾊﾟﾈﾙの部分のみの実機の設置をモデルとして準備します。(指定色)
110	M-01	第2編一般共通事項第2章1保温工事第1節1.1 遮音材は、鉛シートと記載がありますが遮音シート施工場所があれば御指示ください。	P-11の図示部分に鉛シートを施してください。

No.	該当箇所 （図面番号）	質 問 事 項	回　　答
111	AC-03	空気調和設備 機器表(3)の天井埋込ｷｬﾋﾞﾈｯﾄ形送風機FE-1-2-1の風量が1220m3/hとなっておりますが、数量書P-323では風量1210m3/hと相違があります。どちらが正かご指示願います。	1,220㎥/hを正としてください。
112	AC-04	空気調和設備 制気口リストに数量書P347(武道館)の金網1300×400 4個の記載がありません。どちらが正かご指示願います。同じく、空気調和設備 制気口リストに数量書P315の金網250φ 10個、300φ 4個の記載がありません。どちらが正かご指示願います。 同じく、空気調和設備 制気口リストでは、VHS150×150が、EPS(1-2)×2個、器具庫(2-1)×1個の3個となっていますが、数量書P353ではVHS150×150は数量が2個となっています。 どちらが正かご指示願います。	金網1300×400及び金網250φ 10個、300φは数量書の数量を正としてください。 VHS150×150は、制気口リストではEPS(1-2)×2個、EPS(1-2)×1個、器具庫(2-1)×1個の計4個となっています。 数量書では『(P-326)1アリーナ棟 (6)換気設備 ダクト設備』に2個、『(P-354)2武道場棟 (6)換気設備 ダクト設備』に2個の計4個を計上しているため、図AC－4『制気口リスト』及び数量書どちらも正となります。
113	P-03	給排水衛生設備 屋外配管図において、多目的棟用散水系統バルブ止めの記載がありますが、バルブサイズが不明です。ご指示願います。	GV20としてください。
114	P-05	給排水衛生設備 ﾋﾟｯﾄ平面図が配布されたデータにありません。 図面の提示をお願いします。	図P-05『給排水衛生設備　ピット平面図』が抜けておりました。 仕様書の図面5を差し替えておりますので、そちらを正としてください。